

景観計画区域内変更行為届出書

年 月 日

宇多津町長 殿

住所
届出者 氏名
電話
〔 法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の
所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。 〕

景観法第 16 条第 2 項の規定による届出について、次のとおり届け出ます。

既存届出	届出日		年 月 日		
	適合通知書	番号	第 号		
		通知日	年 月 日		
行為の種類	☐ 建築物		☐ 新築 ☐ 増築 ☐ 改築 ☐ 移転 ☐ 外観の変更		
	☐ 工作物		☐ 新築 ☐ 増築 ☐ 改築 ☐ 移転 ☐ 外観の変更		
	☐ 開発行為				
	☐ 土地の開墾、土石の採取、鉱物の採取その他の土地の形質の変更				
行為の場所		宇多津町 番地			
		景観形成重点区域 ☐ 区域内 ☐ 区域外			
変更の概要					
変更の理由					
※受付欄			※処理欄		

- 備考
- 1 該当する項目の□内に✓印を付けてください。
 - 2 条例施行規則別表第 1 に定める図書のうち、当該変更の内容を明らかにする図書を添付してください。
 - 3 別紙 1、別紙 2 又は別紙 3 を行為の種類に応じて添付してください。
 - 4 チェックシート 1 又はチェックシート 2 を行為の場所に応じて添付してください。
 - 5 ※印の欄は、記入しないでください。

別紙 1 (建築物)

行為の種類	☐ 新築 ☐ 増築 ☐ 改築 ☐ 移転 ☐ 外観の変更		
建物用途			
最高の高さ	m (屋上に設置する建築設備を含む最高の高さ m)		
階数	地上 階 地下 階		
構造	造 一部 造		
	届出部分	既存部分	合計
敷地面積	m ²	m ²	m ²
建築面積	m ²	m ²	m ²
延べ面積	m ²	m ²	m ²
外観面積	m ²	m ²	m ²
屋根	仕上方法	(色彩見本貼付欄)	
	※色彩		
外壁	仕上方法	(色彩見本貼付欄)	
	※色彩		
屋上に設置する建築設備	☐ 換気 ☐ 排煙 ☐ 非常用照明 ☐ 昇降機 ☐ 消火 ☐ 給排水 ☐ 避雷 ☐ その他 () 高さ m		
緑化の措置			
備考			

- 備考
- この書面は、棟ごとに作成してください。
 - 該当する項目の□内に✓印を付けてください。
 - 「外観面積」欄は、外観の変更の場合に、変更する立面の鉛直投影立面積（建物を真横からみた面積）を記入してください。
 - ※印欄は、マンセル値を記入してください。
 - 「緑化の措置」欄は、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の樹木の有無及び保全措置を記入してください。
 - 記入欄のスペースが足りない場合は、「別紙のとおり」と記載のうえ別紙を添付してください。

別紙 2 (工作物)

行為の種類		☐ 新築 ☐ 増築 ☐ 改築 ☐ 移転 ☐ 外観の変更		
工作物の種類				
最高の高さ		工作物の高さ (m)		地上からの高さ (m)
構造				
敷地面積		m ²		
		届出部分	既存部分	合計
築造面積		m ²	m ²	m ²
外観面積		m ²	m ²	m ²
長さ		m	m	m
工作物	仕上方法			(色彩見本貼付欄)
	※色彩			
	仕上方法			(色彩見本貼付欄)
	※色彩			
緑化の措置				
備考				

- 備考
- 1 この書面は、工作物ごとに作成してください。
 - 2 該当する項目の□内に✓印を付けてください。
 - 3 「工作物の種類」欄は、条例施行規則第2条の種類を記載してください。
 - 4 「外観面積」欄は、外観の変更の場合に、変更する立面の鉛直投影立面積（工作物を真横からみた面積）を記入してください。
 - 5 条例施行規則第2条第13号に掲げる工作物（塀、さく、垣（生け垣を除く。）、擁壁その他これらに類するもの）の場合は、「長さ」の欄を記入してください。
 - 6 ※印欄は、マンセル値を記入してください。
 - 7 「緑化の措置」欄は、敷地内の樹木の樹種、本数、既存の樹木の有無及び保全措置を記入してください。
 - 8 記入欄のスペースが足りない場合は、「別紙のとおり」と記載のうえ別紙を添付してください。

別紙 3（開発行為、土地の開墾、土石の採取、鉱物の掘採その他の土地の形質の変更）

区域面積	m ²		
行為地の土地利用現況			
隣接地の土地利用現況			
隣接地との土地高低差	☐ 有 ☐ 無		
	最低高低差	m	最高高低差 m
土地高低差処理方法	☐ 擁壁 ☐ 法面		
	高さ	長さ	勾配
法面又は擁壁	m	m	:
法面又は擁壁の仕上方法			
既存木竹の有無	☐ 有 ☐ 無		
既存木竹の処理方法			
緑化の措置			
備考			

- 備考 1 該当する項目の□内に✓印を付けてください。
- 2 「隣接地との土地高低差」欄は、行為地が隣接地より低い場合は「(－) マイナス」表示、高い場合は「(＋) プラス」表示で高さの差を記入してください。
- 3 「法面又は擁壁の仕上方法」欄は、種子吹き付け・石積擁壁など具体的に記入してください。
- 4 「既存の木竹の処理方法」欄は、処分や保全措置の内容を具体的に記入してください。
- 5 「緑化の措置」欄は、敷地内の樹木の樹種、本数を記入してください。
- 6 記入欄のスペースが足りない場合は、「別紙のとおり」と記載のうえ別紙を添付してください。